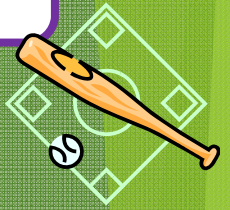




第3回スポーツデータ解析コンペティション コンペティションの発表審査会



場所：立教大学池袋キャンパス、マキムホール、MB02
(<http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/>)

日時：2013年12月26日(木) 12:30-16:45

主催：統計数理研究所、日本統計学会スポーツ統計分科会、日本統計学会統計教育分科会、日本統計学会統計教育委員会、立教大学社会情報教育研究センター、平成25年度統計数理研究所共同研究「スポーツデータ解析における理論と事例に関する研究集会」(研究代表者：竹内光悦)、平成21-25年度科学研究費・基盤研究(B)「知識基盤社会を支える統計教育の新展開—小中高と大学・社会を繋ぐ教育システムの研究」(研究代表者：渡辺美智子)、平成23-26年度科学研究費若手研究(B) (研究代表者：竹内光悦) 『問題解決力育成を目指す統計教育の授業運営と評価の枠組み』
協賛：テータスタジアム(株)

■プログラム

12:30 開会の挨拶 (竹内光悦・実践女子大学人間社会学部)

12:35 ロジスティック回帰分析を用いたボランチのパス評価～ガンバ大阪遠藤選手を基準に～
三家礼子(早稲田大学理工研究所)・北村秀介・松井政裕・板橋智也・西部杏奈(早稲田大学基幹理工表現科)

12:55 Rasch モデルを用いた日本プロ野球における打者・投手の評価付モデル
株田達矢(東京大学工学部計数工学科)・竹村彰通(東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報専攻)

13:15 ゴロにおける内野守備の最適なポジション
榎本大起・加田拓磨・猿田将英・日高明日香・内藤貴也・中津貴文・重永航輔・小椋透・鎌倉稔成(中央大学理工学部経営システム工学科)

13:35 グラフ理論によるサッカーのパス解析—ペトロヴィッチサッカースカウティングレポート—
重永航輔・中津貴文・内藤貴也・加田拓磨・猿田将英・日高明日香・榎本大起・小椋透・鎌倉稔成(中央大学理工学部経営システム工学科)

13:55 バントの有効性
湯浅創(慶應義塾大学理工学部管理工学科)・飯田孝久(慶應義塾大学理工学部管理工学科)

14:15 マルコフ連鎖を利用した打順別の打者評価モデル
大深裕吾(慶應義塾大学理工学部管理工学科)・飯田孝久(慶應義塾大学理工学部管理工学科)

14:35 Jリーグ+Quality プロジェクトのためのファウル発生状況分析
白井克明(同志社大学文化情報学部)・有重文平・浅野祐介(同志社大学大学院文化情報学研究科)・宿久洋(同志社大学文化情報学部)

14:55 投手の“見えない”能力を探る～ノビ、キレの定量化～
坂口弘樹・熊谷悦生・田辺竜ノ介・小林広明(大阪大学大学院基礎工学研究科)

15:15 選手の特徴および調子の波を把握する為の修正 OPS とその活用例
船山貴光(東海大学大学院理学研究科)・宗像昌平・八木圭太・池上拓人・亀岡瑤・宮前貴基・山本義郎(東海大学)

15:35 Jリーグにおける選手とチームの攻撃力指標
徐広孝・横尾智治・安藤梢(筑波大学大学院)・西嶋尚彦・熊谷紗希・猶本光(筑波大学)・鈴木宏哉(東北学院大学)・山田庸(びわこ成蹊スポーツ大学)・中野貴博・齋藤健治(名古屋学院大学)

15:55 傾向スコアによる犠牲バントの効果の推定
中山直人・南美穂子(慶應義塾大学理工学部)・近藤立志・木口亮・田曾忠将(慶應義塾大学大学院理工学研究科)・中村知繁・江本遼・木村拓央(慶應義塾大学理工学部)

16:15 未対戦の打者と投手の打率予測
池田祐樹・大澤巧・小島将大・菅澤翔之助(東京大学大学院経済学研究科)・溝田樹絵(東京大学経済学部)・国友直人(東京大学大学院経済学研究科)

16:35 総合討論

16:45 閉会の挨拶 (山口和範・立教大学経営学部)